



子宮頸管縫縮術を受けられる () 様

日本赤十字社

主治医は、 _____ です

病棟師長は、 _____ です

担当看護師は、 _____ です

	入院日もしくは手術前日	手術日	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目
月・日・曜日	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
食事・栄養	普通食(食物アレルギーがある方はお知らせください) 前日入院は昼と夜の食事ができます 麻酔科受診後、絶飲食の説明があります	手術前は食事はありません、術後は状態によって夕食もしくは翌日朝から食事が開始です							
安静度	自由に活動できます	手術後はベッドの上のみ 麻酔が覚めたら、体は動かさず	積極的に体の向きを変えてください 病室内安静です。状況に応じて医師の許可が出たら病棟内フリーになります。						
清潔	シャワーができます	洗面 →	体調に合わせて体を拭きます →		医師の許可が出たらシャワー可能です				
治療・点滴・服薬	持参薬の確認をしますので看護師にお知らせください  	手術前に点滴が2本と、子宮の収縮を抑える24時間持続の点滴を始めます 手術後 必要時、酸素吸入があります 膀胱留置カテーテルがはいています 手術後点滴があります	 術後の状況を見て抜去していきます。		抜去		点滴終了後内服をすることがあります	症状によっては点滴は継続します 	
処置	物品の準備 手術着と術後パットは病棟で準備します。 除毛(除毛後、シャワーしてください)	血栓予防のため手術前から弾カストッキングをはき、手術後は足に血栓予防の機械をつけます	医師による診察があります 歩行開始時にストッキングを脱ぎます 血栓予防の機械も外します					医師から退院後の生活や外来受診について説明があります	
検査		術後は翌朝まで心電図モニターをつけます	朝:血液検査があります 						
説明・指導	看護師による説明 入院中の日課・病棟案内 午前中 麻酔科受診があります 手術室の看護師が訪問します 	手術中、家族は病院内に待機が必要です 手術後に医師から説明があります 							・退院後の受診日は主治医から説明があります ・土日退院可能です(支払いの後日になる事もあります) ・クレジットカードでの支払いも可能です ・生命保険等の診断書は1階6番にご提出ください ・入院日、手術日、退院日は、駐車券の補助券がです

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。

2021年4月作成 広島赤十字・原爆病院 産婦人科